



# 虹のバレンタイン行動2010



2/12恒例の虹のバレンタイン行動をJR和歌山駅で行いました。51名(組合員24名、職員27名)で、チョコ付きバレンタインカード800個配付しました。揃いのハッピーで通行される方々に、「医療生協です。5月にニューヨークで開催されるNPT再検討会議に職員2名が参加します。『核兵器のない世界を』の国際署名にご協力ください」とよびかけました。宣伝行動は30分と短かったですが、寒空の中で55筆の署名が寄せられました。今回のバレンタイン行動は、生協をいのちに活かす大運動の一環として、平和、社会保障充実などの訴えを行ないました。各事業所でも、チョコとカードを患者さんら1800人の方々に配布します。

## NPT代表派遣者の激励と学習のつどい

2/13(土)「16名の県代表団と10万筆の署名を5月のNPT再検討会議へ」と代表派遣者の激励と学習のつどいがビッグ愛で開催されました。75名がつどい、医療生協から組合員や職員35名が参加しました。原水爆禁止世界大会起草委員長の富田宏治関西学院大教授が「核廃絶への道は今」-NPT再検討会議にむけて-をテーマに講演しました。富田教授は世界での核兵器廃絶を求める新たな広がりや変化を述べる中で、核兵器廃絶の決断を迫る諸国民の連帯した運動と圧倒的な世論の力で2010年こそ真の21世紀の始まりの年にしようと述べました。



激励では県代表団の16名が紹介され、医療生協から2名が代表として参加します。代表団の1人である生協声原診療所の山本所長が紹介されました。



医療生協九条の会 学習会&第5回総会  
学習会

「憲法をめぐる情勢と私たちの課題」

講師 坂本文博 氏(憲法九条を守る和歌山県民の会事務局長)

昨年の衆議院選挙で憲法改憲をねらってきた自・公政権が国民のきびしい審判を受け、「政権交代」が実現しました。民主党を中心とする新政権は、憲法をめぐってどう動くのでしょうか? 私たちの課題は? 今年の総会では、九条の会の運動とあわせて、「核兵器をなくせ国際署名」推進の活動交流も予定しています。

地域・職場で、憲法を活かし、平和運動を広げていくために、ぜひご参加下さい。

○とき 2010年2月23日(火) 午後2時~3時30分  
○ところ 和歌山生協病院5階会議室

主催/和歌山中央医療生協九条の会 和歌山市有本1383・14 医療生協気付 TEL474-5990

2009年度仲間ふやし状況 09年4/1~10年2/13 医療生協到達 826人 年度目標達成まで174人

	東地区			中地区			南地区			河西地区			那賀地区			海南海草地区			その他			計		
	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残
第2次リニューアル09年度仲間ふやし目標達成月間	100	16	89	20	5	15	20	1	19	20	2	18	20	2	18	20	8	12	20	0	20	220	34	186